

工業炉の省エネなら「超断熱セラミックス炉壁」

High Thermal Insulating Ceramic Materials THERMOTECT WALL®



超断熱セラミックス炉壁「サーモテクトウォール」は、高断熱不定形耐火物「サーモテクト」の多層化構造により構成され、最高使用温度1700℃までの高温域で使用できる高断熱性と高耐熱性を併せ持った炉壁です。これらは自社開発した特殊原料の活用により、実現しました。

「サーモテクトウォール」は、**環境改善と省エネ効果によるコストダウン** に貢献します。

炉内側 (高温)

炉外側 (低温)

省エネ性

エンドユーザープロセスの解析により、最適な「サーモテクトウォール」を提案し高度な省エネ性能を実現します。

環境保安性・安全性

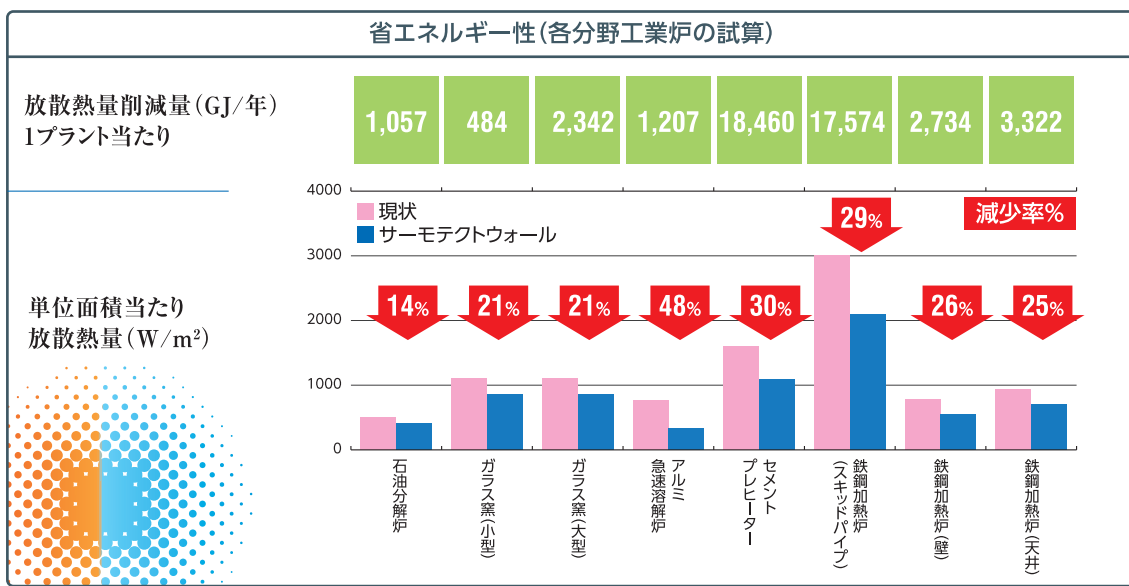
リフラクトリーセラミックスファイバー(RCF*)を一切含まず築炉・解体作業時に安全な環境が得られます。

各種工業炉へ適合

高耐熱性、高耐食性と高断熱性を兼ね備え、ガス雰囲気炉のみならず、金属溶融炉等でも適用が可能です。

豊富な製品と施工方法

性能と使用用途に応じた各種製品で、いろいろな施工方法に対応可能です。



〈注1〉単位面積当たり放散熱量は、定常熱伝導の伝熱計算により算出しました。〈注2〉年間稼働時間は、補修期間を考慮して一律23h/日×365日=8,395h/年としました。〈注3〉鉄鋼加熱炉(スキッドパイプ)の放散熱量削減量は、冷却水温度より算出しました。〈注4〉上記は、代表的なプラントで試算しました。